



2023年度 AOTS 研修プログラム

技能人材に教えたい人のための「就労者に対する日本語教師初任者研修」
ーゲンバのニーズに対応した実践的指導法とコースデザイン能力を身につけるー

募集要項

AOTS はこれまで技術研修生、EPA 看護師介護福祉士候補者、技能実習生、特定技能人材といった「技能人材」向けの日本語教育を長きにわたり実施してきました。その積み上げてきた経験を今般、「教師研修」というかたちで広く皆様に共有させていただくこととなりました。昨今の日本では、労働力減少や人手不足に伴い、働く外国人の存在がますます重要になる中、就労者に特化した日本語教育とその周辺環境整備の必要性がこれまで以上に高まっています。日本語教師の皆様には、本研修を通して「これからの時代に必要な日本語教育」を学び、働く外国人に対する日本語教育の担い手として広く活躍することが期待されます。

1. 本研修プログラムについて

「就労者」と言ってもその背景や状況は多種多様であるため、本研修プログラムでは、研修内容をより具体的かつ実践的にするため、技能人材（技術研修生、EPA 看護師介護福祉士候補者、技能実習生、特定技能といった国内の就労や研修の「現場」で日本人と共に働く外国人）にフォーカスし、いわば貴重な「労働力」とされる外国人にとって本当に必要な日本語教育を「知り」、「考え」、「学び」、「実践できるようになる」ための研修プログラムです。

社会的ニーズの増加に伴い、「就労者向け」日本語教育にすでに携わっている／携わる予定／携わりたいという日本語教師も増えている一方で、「何に気をつけて、どのように教えればよいのか分からない」といった声も多く聞かれるのが現状です。そのような声に対して、本研修では、「日本語教育」という枠組みの中だけでは見えてこない技能人材に対する日本語教育の背景や実態を学び、その上で「実践的な日本語指導能力」と「コースデザイン能力」の習得を目指します。

2. 本研修プログラムの概要 ※詳細は P.2 以降参照

- 1) 研修プログラム期間：2023年10月7日(土)～2023年12月23日(土)
- 2) 期間中 土曜日 am9:00～pm12:30 (45分×4コマ) ※一部変更の可能性もあり
- 3) 全プログラム オンラインで実施
- 4) オンデマンド動画の事前視聴あり
- 5) 主な研修内容
 - ・背景となる制度や政策を知る
 - ・企業担当者や働く外国人の「現場」からの声を聞く
 - ・就労者の置かれた状況を多角的に捉える
 - ・効果的な教授法やアプローチ、教材リソースの活用方法を習得する
 - ・企業との連携を意識した評価や報告書を作成できる
 - ・上記を包括的に捉え、活用、実践するためのコースデザインができる
- 6) 対象者：「就労者向け」の日本語教育歴が0～3年程度の日本語教師
- 7) 定員：100名
- 8) 受講料：4,000円(税込)
- 9) お申込：<https://forms.office.com/r/GuTGgDAkVt>

3. 本研修プログラムについて

1) 研修プログラム期間・日程・時間帯

日程		時間帯	テーマ	
2023年	10月	① 10月7日 (土)	am 9:00~pm 12:30	就労外国人の背景となる政策や制度、来日/就労要件を知る
		② 10月14日 (土)	am 10:50~pm 12:30	
		③ 10月21日 (土)	am 9:00~pm 12:30	就労外国人についての現状を多角的な観点から知る
		④ 10月28日 (土)	am 9:00~pm 12:30	介護分野を事例に就労者向け日本語教育の制度や現状を知る
	11月	⑤ 11月11日 (土)	am 9:00~pm 12:30	就労外国人向け日本語教育の指導法や教材リソースの活用方法を知る
		⑥ 11月18日 (土)	am 9:00~pm 12:30	企業や施設との連携を意識した評価や報告書作成について知る
	12月	⑦ 12月2日 (土)	am 9:00~pm 12:30	就労外国人のニーズに対応できる日本語研修コースをデザインする
		⑧ 12月9日 (土)	am 9:00~pm 12:30	
		⑨ 12月16日 (土)	am 9:00~pm 12:30	
		⑩ 12月23日 (土)	am 9:00~pm 12:30	

※各回 45分×4コマで各コマ間に10分間の休憩があります。

※10月14日(土)のみ10:50開始の2コマとなります。

※10月~12月の土曜日ですが、11月4日(土)と11月25日(土)は休みの予定です。

※コースデザイン演習はグループに分かれて他受講者と協働いただきます。

※プログラムの各科目一覧・内容、時間割については、p.5以降の別表1及び2をご参照ください。

2) 全プログラム オンラインで実施

- ・すべてオンラインで実施します(事前視聴オンデマンド動画を含む)。
- ・集合研修等の対面での実施はございません。

3) オンデマンド動画の事前視聴あり

4) 受講料：4,000円(税込) ※別途、教材費。

5) 使用教材

- ・市販教材：計4,000円程度(各教材名は別途ご連絡しますので各自ご購入手配いただきます)
- ・配布教材：各科目の配布資料、スライド等

6) 受講対象者：

(1) 日本語教師として下記のいずれかの要件を満たす方(必須)

- ① 大学/大学院で日本語教育に関する教育課程を修了し、大学/大学院を卒業/修了した方
- ② 大学/大学院で日本語教育に関する科目の単位を26単位以上修得し、大学/大学院を卒業/修了した方
- ③ 公益財団法人日本国際教育支援協会「日本語教育能力検定試験」に合格した方
- ④ 学士の学位を有し、日本語教師養成講座420単位時間以上を修了した方

(2) 原則として「就労者に対する」日本語教育歴が0～3年程度の方

※就労者に対する日本語教育歴が4年以上の場合でも、研修プログラム内容がご自身にとって妥当とご判断される場合は申し込みいただけます。その場合、研修プログラム内のグループ活動や演習等において、知識や経験を他受講者の方々に共有したり、リーダーシップをとっていただくことが期待されます。

7) 受講にあたっての心構え

本研修プログラムを受講いただくにあたっては、講師や他の受講者の考えや意見を尊重し、他者への配慮や協調性をもってプログラムにご参加ください。他の受講者、講師、主催団体等に対する誹謗中傷等のモラルやマナーに違反する行為や研修の進行を妨げる行為は行わないでください。こうした行為があった場合は受講を辞退していただく場合があります。

8) 修了要件

- ・事前動画視聴を含む全プログラムの2/3に出席していること。
- ・課題／成果物の提出

※本研修プログラムの修了者には AOTS より修了証書を発行いたします。同修了証書を有することで、日本語教師としての経歴として履歴書に記載することができ、個人にとっても、所属する教育機関にとっても教育能力保証の一端となり得ます。また、(希望者のみ)文化庁 HP の修了者リストに名前が掲載されます。

9) 定員：100名

- ・全国各地域からご参加いただけます。
- ・上記「受講対象者」の(1)と(2)を満たしていれば海外からの受講もいただけます。

10) 募集期間・申込受付期間：

○2023年6月1日～10月4日

- ・第1期募集期間：6月1日～7月14日
- ・第2期募集期間：7月17日～8月31日
- ・第3期募集期間：9月1日～10月4日

※申込状況により受付期間の見直しや早期締め切りの場合がありますのでお早めに申込んでください。

※就労者向け日本語教育の知見を広く普及することを目指し、全国各地域から受講者を確保するため、申込状況によっては地域ごとの人数調整を行う場合があります。

4. お申込はこちらから：

受講の申込は以下のフォームからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/GuTGgDAkVt>



※事務局側で申込フォーム受理後、各受講者の方に返信いたします。

返信が無い場合は、届いていない可能性がありますので事務局までお問い合わせください。

※受講料の支払方法や支払い期限、受講方法の詳細手順は、別途、各受講者の皆様にご連絡いたします。

5. 受講者様にご準備いただく設備・環境

WEB 会議システム「Zoom」を使用して実施します。<https://zoom.us/>

(1) 利用端末 (PC、スマートフォン・タブレットなど)

受講者側もカメラ・マイクにより発信する必要がありますのでご注意ください。

また、オンライン接続により電池消耗が早くなりますので、充電しながらの受講を推奨します。

(2) 安定したインターネット通信環境

高速通信が可能な電波の良い所でご視聴ください。データ量によって通信制限がかかるネットワーク環境のご利用は推奨しません。

(3) 接続テスト

Zoom を初めてご利用される方は、あらかじめアプリをインストールし、動作・環境をご確認ください。参考：<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083>

(4) その他：本講座の録画・録音はご遠慮ください。

6. 問い合わせ先

一般財団法人 海外産業人材育成協会(AOTS)

グローバル事業部 日本語教育センター

担当：常次(つねつぐ)、杉山

〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

Tel: 03-3888-8250 e-mail: jt-training@aots.jp

お問合せフォームは[こちら](#)から

※本事業について

本事業は文化庁の委託事業として、文化審議会国語分科会によって取りまとめられた「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）改定版」（平成31年3月）で示されている日本語教育人材に求められる資質・能力を身に付けるための研修プログラムを実施し、同報告の円滑な普及を促すとともに、日本語教育人材の資質・能力の向上を図ることを目的とした事業です。今年度、AOTSは「就労」分野において、新たな事業実施者として委託されました。

※一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）について

AOTSは、1959年の創立以来、主に開発途上国の産業人材を対象とした研修（日本語研修含む）および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関として活動しています。AOTSの日本語教育に関する内容は[こちら](#)からご覧いただけます。

以上



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan



一般財団法人

海外産業人材育成協会

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

技能人材*に教えたい人のための「就労者に対する日本語教師初任者研修」

ーゲンバのニーズに対応した実践的指導法とコースデザイン能力を身につけるー

AOTS 研修プログラム科目一覧

※以下の情報は一部変更の可能性もございます。

日程・時間	科目名	講師/所属等	研修目的・内容
10/7(土) am9:00- pm12:30	オリエンテーション	AOTS 教師研修事務局	◎オリエンテーション(日程、修了要件、各自の課題意識・目標設定)
	就労者に対する日本語教育概論	杉山充 AOTS 日本語教育センター センター長	◎就労者に対する日本語教育の特徴を理解する。 ◎AOTS の研修を例に就労者に対する日本語教育をイメージする。
	外国人の受け入れ政策と日本語教師	神吉宇一 武蔵野大学 教授	◎外国人受け入れ政策、日本語教育推進法等、現在の動向等に目を向ける。 ◎就労者に対する日本語教育を行う日本語教師の役割について考える。
	外国人就労者に関わる制度	折茂純哉 ACROSEED 行政書士 マネージャー	◎外国人就労者の制度の基礎知識(在留資格・条件など)を理解する。 ◎外国人就労者受け入れ制度の課題、外国人就労者受け入れ企業で生じている問題(メンタルヘルス等含む)について知る。
10/14(土) am10:50- pm12:30	職種・職位によって求められる日本語教育 ー制度における日本語能力要件ー	杉山充 AOTS 日本語教育センター センター長	◎制度の中で定められている日本語教育の要件や企業側に求められる支援について理解する。 ◎日本語能力を測るための試験、技能を評価する試験の概要を知り、日本語教師に何が期待されるか考える。
	就労現場における異文化受容・異文化適応	近藤彩 昭和女子大学 教授 同大学院 文学研究科 研究科長	◎就労現場での文化や習慣の違いによって生じる問題や場面を理解する。 ◎企業・就労者に対して、どのような異文化適応支援が必要か考える。
10/21(土) am9:00- pm12:30	技能実習・特定技能のための仕事・生活 の日本語教育 ー教材『あたらしいじっせんにほんご』を例 にー	新野佳子 国際日本語普及協会(AJALT)	◎対象者別・能力別の指導法・教材について理解する。 ◎各教材を使った指導方法、活用のヒントなどから、学習者に適した指導法を考える。 ◎ICT ツール(アプリ・動画・e ラーニング)に触れ、効果的な活用方法を考える。
	生活・就労者の日本語教育 ー地域日本語教室で学ぶ技能人材ー	萬浪絵理 千葉市国際交流協会委嘱 地域日本語教育推進事業総括 コーディネーター	◎就労者は「生活者」の側面も持つため、生活者としての日本語教育への理解を深める。 ◎地域日本語教室の事例をもとに、地域日本語教室に来る就労者が何を求めているかや、地域社会と多文化共生について考える。
	現場の企業担当者の声を聞く ー技能実習生・特定技能・技術研修生受 け入れ企業ー	技能実習・特定技能・技術研修 生等の受け入れ企業担当者	◎外国人就労者を受け入れている企業の方を招き、外国人就労者受け入れの実態や課題を知る。 ◎企業側が求めている日本語教育から、日本語教師としてできることを考える。
	外国人就労者の声を聞く ー技能実習生・特定技能人材・技術研修 生ー	技能実習生・特定技能人材・技 術研修生等	◎就労者(特に技能人材)から、就労のきっかけ、就労してからの気づき、就労開始前後・現在の日本語学習、将来についての話を聞く。

			◎彼らの背景や日々感じていることを理解し、就労者に対して必要な日本語教育の内容や彼らとの接し方を考える。
10/28(土) am9:00- pm12:30	【事例研究】外国人介護人材の就労と日本語教育	白井孝子 東京福祉専門学校 副学校長	◎外国人介護人材受入れの背景、様々な制度・在留資格を理解する。 ◎介護老人福祉施設での1日の生活、外国人介護人材の活躍の様子を理解する。 ◎介護職種を例に、職種別日本語教育をどう行うか考える。
	【事例研究】介護人材向けの専門日本語教育 -介護の就労者向けウェブ教材「にほんごをまなぼう」を例に-	小林亨 日本介護福祉社会 国際介護人材支援チーム 主査	◎対象者別・能力別の指導法・教材について理解する。 ◎各教材を使った指導方法、活用のヒントなどから、学習者に適した指導法を考える。 ◎ICTツール(アプリ・動画・eラーニング)に触れ、効果的な活用方法を考える。
	現場の企業担当者の声を聞く -EPA 介護福祉士候補者受け入れ施設-	EPA 介護福祉士候補者 受け入れ施設担当者	◎外国人介護人材を受け入れている施設の方を招き、外国人介護人材受け入れの実態や課題を知る。 ◎施設側が求めている日本語教育から、日本語教師としてできることを考える。
	外国人就労者の声を聞く -EPA 介護福祉士候補者-	EPA 介護福祉士候補者	◎外国人介護人材から、就労のきっかけ、就労してからの気づき、就労開始前後・現在の日本語学習、将来についての話を聞く。 ◎彼らの背景や日々感じていることを理解し、就労者に対して必要な日本語教育の内容や彼らとの接し方を考える。
11/11(土) am9:00- pm12:30	職種別の日本語の指導法 -ウェブ教材/アプリ「げんばのにほんご」(外国人技能実習機構)を例に-	飯塚知子 日本語教育専門家	◎対象者別・能力別の指導法・教材について理解する。 ◎各教材を使った指導方法、活用のヒントなどから、学習者に適した指導法を考える。 ◎ICTツール(アプリ・動画・eラーニング)に触れ、効果的な活用方法を考える。
	技能人材と語彙学習 -どんな言葉の学習が必要か考える-	飯塚知子 日本語教育専門家	◎技能人材にとって必要な言葉とは何か理解する。 ◎ある職種を想定した学習語彙リストを作成する。作成にあたり、形態素解析、表計算ソフトを使った語彙頻度の集計、語彙の取捨選択の方法などを身につける。
	就労現場でのコミュニケーション能力を高めるための指導法 -教材『ゲンバの日本語』を例に-	AOTS 日本語教育センター	◎対象者別・能力別の指導法・教材について理解する。 ◎各教材を使った指導方法、活用のヒントなどから、学習者に適した指導法を考える。 ◎ICTツール(アプリ・動画・eラーニング)に触れ、効果的な活用方法を考える。
	技能人材と会話学習 -コミュニケーションストラテジーが学べる会話を考える-	飯塚知子 日本語教育専門家	◎就労先でまず必要とされる日本語や、日本語を使ってどんなやり取りをするかを知る。 ◎コミュニケーションストラテジーを意識し、ある職種を想定した会話学習素材を作成する。
11/18(土) am9:00- pm12:30	コミュニケーション能力を養成する短期速習の教授法 -AOTSでの技術研修生向け日本語研修をモデルにして-	AOTS 日本語コーディネーター	◎就労現場で求められるコミュニケーション能力を短期間で養成するための教授法をAOTSの実践例を通して学ぶ。 ◎各受講者の教育現場でどのように応用可能かを考える。
	就労者に対する自律学習支援とスローラーナーへの対応	AOTS 日本語コーディネーター	◎就労者の増加に伴い、日本語学習に困難を抱える者、日本語の習得がなかなか進まない者(スローラーナー)が増えている現状を理解する。

	ーAOTS での技術研修生や EPA 候補者への実践を事例にしてー		◎AOTS の日本語研修を事例として、スローラーナーへの働きかけや自律学習支援を理解し、教師として彼らにできる支援を考える。
	就労者の日本語学習に対する評価 ー行動能力目標とパフォーマンス評価ー	AOTS 日本語教育センター	◎「日本語教育の参照枠」を就労者に対する日本語教育へ応用する方法について AOTS での事例を通して把握する。 ◎就労現場で必要な行動能力目標とそれに対応するパフォーマンス試験について AOTS での事例をモデルケースとして各受講者の教育現場でどう応用できるかを検討する。
	企業に伝わる報告書作成	AOTS 日本語コーディネーター	◎企業や職場関係者(=非日本語教育専門家)に就労者の日本語学習状況や学習の成果、継続学習のアドバイスとして何を伝えるか、どうすれば伝わるかを理解する。 ◎書かれた報告書を読み、非専門家に伝わるかどうか検討し、修正を行う。
12/2(土) am9:00- pm12:30	技能人材向けのコースデザイン 演習 (導入)	澤田幸子 合同会社おおぞら日本語サポート 「みんなの日本語初級 第2版」・ 「みんなの日本語中級」執筆協力者	★ある就労者を想定して、日本語教育コースをデザインする。 ◎コースデザインとは ◎技能人材のニーズ、レディネスの分析・検討 ◎目標の設定
	技能人材向けのコースデザイン 演習	澤田幸子	
12/9(土) am9:00- pm12:30	技能人材向けのコースデザイン 演習	合同会社おおぞら日本語サポート 小谷昌彦 合同会社おおぞら日本語サポート 代表社員	◎技能人材への日本語教育内容の検討 ◎評価・フィードバック方法の検討 ◎シラバス・カリキュラム作成
12/16(土) am9:00- pm12:30	技能人材向けのコースデザイン 演習	澤田竜人 ECC 国際外語専門学校 留学生事業部 副学科長兼教務課・進路課責任者	
12/23(土) am9:00- pm12:30	技能人材向けのコースデザイン 演習 (発表)	高馬絢子 大阪観光大学別科伊丹サテライト校 教務部長	◎各グループの発表 ◎作成したコースデザインの共有・意見交換
	研修の振り返り、ネットワークづくり	杉山充 AOTS 日本語教育センター センター長	◎初回に設定した目標について自己評価を行う。各回の研修内容を振り返り学びを整理する。 ◎今後も交流や情報交換ができるようネットワークを作る。

*本研修プログラムでは、技能実習、特定技能、特定活動(EPA 候補者等)、技術研修生などの外国人就労者を「技能人材」と呼びます。

AOTS研修プログラム日程・時間割

※受講にあたっての注意点

1) 研修の形態	・この研修は、事前課題の動画視聴、オンライン講義、オンライン演習を組み合わせ実施します。
2) 事前課題の動画視聴	・オンライン講義の当日時間までに必ず視聴してください。動画視聴は修了要件に含まれます。 ・オンライン講義は受講者の皆様の動画視聴を前提に進めます。 例えば、10/7(土)講義3「外国人就労者に関する制度」では、11:45～12:30の時間帯で講師がZoomによるオンライン講義を実施します。 このオンラインライブ講義の時間帯に動画視聴の時間はありませんので、前日までに動画視聴をしておいてください。 ・各動画時間は目安です。各科目の動画によって分数は異なります。
3) 同期時間とは	・「同期時間」とはZoomでビデオ会議に参加している状態です。講義の聴講、課題の取り組み、グループで演習等の活動に取り組んでいただけます。

	9:00-9:45	9:55-10:40	10:50-11:35	11:45-12:30
10/7(土)	事前課題	なし	事前課題	動画視聴 45分程度
	同期時間	オンライン授業	同期時間	課題への取り組み
	オリエンテーション 講義1 就労者に対する日本語教育概論 杉山充		講義2 外国人受け入れ政策と日本語教師 神吉宇一	講義3 外国人就労者に関する制度 折茂純哉
10/14(土)	プログラムなし		事前課題	動画視聴 45分程度
			同期時間	オンライン講義
			講義4 職種・職位によって求められる日本語教育 一制度における日本語能力要件一 杉山充	講義5 就労現場における異文化受容・異文化適応 近藤彩
10/21(土)	事前課題	動画視聴 45分程度	事前課題	動画視聴 45分程度
	同期時間	オンライン講義	同期時間	オンライン講義
	講義6 技能実習・特定技能のための仕事・生活の日本語教育一教材『あたらしいじっせんにほんご』を例に一 新野佳子	講義7 生活・就労者の日本語教育 一地域日本語教室で学ぶ技能人材一 萬浪絵理	講義8 現場の企業担当者の声を聞く 一技能実習・特定技能・技術研修生受け入れ企業一	講義9 外国人就労者の声を聞く 一技能実習生・特定技能人材・技術研修生一
10/28(土)	事前課題	動画視聴 45分程度	事前課題	動画視聴 45分程度
	同期時間	オンライン講義	同期時間	オンライン講義
	講義10 【事例研究】外国人介護人材の就労と日本語教育 白井孝子	講義11 【事例研究】介護人材向けの専門日本語教育 一介護の就労者向けウェブ教材「にほんごをまなぼう」を例に一 小林亨	講義12 現場の企業担当者の声を聞く 一EPA介護福祉士候補者受け入れ企業・施設一	講義13 外国人就労者の声を聞く 一EPA介護福祉士候補者一
11/4(土)	プログラムなし			
11/11(土)	事前課題	動画視聴 45分程度	事前課題	動画視聴 45分程度
	同期時間	オンライン講義	同期時間	オンライン講義
	講義14 職種別の日本語の指導法 一ウェブ教材/アプリ『げんぱのにほんご』(外国人技能実習機構)を例に一 飯塚知子	講義15 技能人材と語彙学習 一どんな言葉の学習が必要か考える一 飯塚知子	講義16 就労現場でのコミュニケーション能力を高めるための指導法一教材『げんぱの日本語』を例に一 AOTS日本語教育センター	講義17 技能人材と会話学習 一コミュニケーションストラテジーが学べる会話を考える一 飯塚知子
11/18(土)	事前課題	動画視聴 45分程度	事前課題	動画視聴 45分程度
	同期時間	オンライン講義	同期時間	オンライン講義
	講義18 コミュニケーション能力を養成する短期速習の教授法 一AOTSでの技術研修生向け日本語研修をモデルにして一 AOTS日本語コーディネーター	講義19 就労者に対する自律学習支援とスローラーナーへの対応 一AOTSでの技術研修生やEPA候補者への実践を事例にして一 AOTS日本語コーディネーター	講義20 就労者の日本語学習に対する評価 一行動能力目標とパフォーマンス評価一 AOTS日本語教育センター	講義21 企業に伝わる報告書作成 AOTS日本語コーディネーター
11/25(土)	プログラムなし			
12/2(土)	事前課題	別途指示あり	事前課題	別途指示あり
	同期時間	オンライン講義	同期時間	オンライン演習
	演習1 技能人材向けのコースデザイン(導入) 澤田幸子		演習2-1 技能人材向けのコースデザイン 澤田幸子、小谷昌彦、澤田竜人、高馬絢子	
12/9(土)	事前課題	演習の進行状況により別途指示あり	事前課題	演習の進行状況により別途指示あり
	同期時間	オンライン演習	同期時間	オンライン演習
	演習2-2 技能人材向けのコースデザイン 澤田幸子、小谷昌彦、澤田竜人、高馬絢子		演習3-1 技能人材向けのコースデザイン 澤田幸子、小谷昌彦、澤田竜人、高馬絢子	
12/16(土)	事前課題	演習の進行状況により別途指示あり	事前課題	演習の進行状況により別途指示あり
	同期時間	オンライン演習	同期時間	オンライン演習
	演習3-2 技能人材向けのコースデザイン 澤田幸子、小谷昌彦、澤田竜人、高馬絢子		演習4-1 技能人材向けのコースデザイン 澤田幸子、小谷昌彦、澤田竜人、高馬絢子	
12/23(土)	事前課題	演習の進行状況により別途指示あり	事前課題	別途指示あり
	同期時間	オンライン演習	同期時間	オンライン講義
	演習4-2 技能人材向けのコースデザイン(発表) 澤田幸子、小谷昌彦、澤田竜人、高馬絢子		講義22 研修の振り返り、ネットワークづくり 杉山充	